

廃棄物処理ワンストップサービス

引越業者からも注目

日本リユースシステム

日本リユースシステム(NRS、東京都港区)の廃棄物処理ワンストップサービスが引越業者者に好評だ。「競争が激化している引越業界で生き残るためにも、今こそリユース・リサイクル業者とよく付き合うべき」と語る山田正人社長に話を聞いた。

引越業者が産廃業者に委託していた客先から出る廃プラ、木くず、金属くず、ガラス・陶磁器くずなどの処理業務を、NRSが構築した仕組みを利用し、分別の手間とコストが大幅に削減できる。

分別の徹底でリユースを図る

具体的には、廃棄物を収集運搬業者が受け入れ、国内市場での販売や開発途上国への輸出にまわす。最終処分場行きを廃棄物を限りなくゼロに近づけ、「関係するすべての企業が潤うだけでなく、環境にも良い」仕組みだ。

同社長は、「産廃処理に関する業者は、当社がすべてコントロールしているため、不法投棄や不適切な処理のリスクは心配ない」と付け加える。

また、家電回収サービスをセットで提供。産廃として回収・処理できないテレビなどの家電リサイクル法対象品目を無料で回収して

いる。

「家電リサイクル料金に相当する金額を値引きすれば、自社の利益を削らずに顧客が求める見積もりが出せるはず」とし、「競合他社との大きな差別化になり、受注率を高められる」とする。

同社長は、「当社のサービスを利用して損をする企業はないが、



意気込みを語る山田社長

既成概念を覆す発想のため理解されにくい」とし、「今後も法人向け引越などを展開する引越業者者に利用を呼び掛けていきたい」と話している。

同社HPは、

<http://www.nrscorp.jp>